

## ▶ 林業王国を目指して

将来「富士松」の生産団地を目指す富士市は、五月十八日市内桑崎の林業センター前市有林で市植樹祭を行いました。

この日は渡辺富士市長をはじめ、林業関係者ら二百人余りが出席して、三年生の松苗約二千本をていねいに植えていきました。



(-35°Cの冷蔵庫から脱出)

## ▲ 行政分野って広いですね

今年度の市政モニターのみなさんが、これからの活動の参考にしようと市の施設を見学しました。

この日は、公設市場、西部浄化センターなど5ヵ所を見学し、担当者の説明を聞きながら熱心に勉強しました。

今後の活躍が期待されます。



いけがみまきこ  
池上牧子さん(32歳)  
(森島)

### プロフィール

広島県大竹市出身。会社員のご主人と共に富士市に住んで10年。忙しかった子育てにほっとひと息の今日この頃。

広報紙をよく読み、保存もしている小学3年と幼稚園の2娘を持つママさん。

私が生まれ育つた大竹市は広島県の西端にあつて、瀬戸内海に面した景色のよいところですよ。人口は三万六千人程で少ないけれど、富士市と同じ製紙のまちなんです。ですからまちの様子もことよく似ていますし、気候も変わらなくていいですね。違うところといったらそうですね……。医療水準がしら。子供が病気になつた時そのことを感じ、ちよつと不安ですね。この位のまちなら大病院があつてもいいと思うんですが……。

そうそう、富士市の女性は働き者が多いですね。それにとても活発。ママさんバレーや地域の運動会でそれを感じます。ここに住んでもう十年になりますから心はすっかり富士市民のつもり、自然環境にも恵まれて住むにはいいところですね。ですからもつといいまちになつてほしいと願っています。特に「人間を大切にする福祉と心豊かな市民文化の創造」という市の方針は大賛成。どうか具体的に実現してほしいですね。